# 大阪府感染症発生動向調査週報 （速報）
## 2023年 第31週（7月31日～8月6日）

**今週のコメント**

**～咽頭結膜熱～　咳エチケット、手洗いが重要**

## 定点把握感染症

「咽頭結膜熱　さらに増加続く」

第31週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は2,206例であり、前週比1.5%増であった。定点あたり報告数の第１位は感染性胃腸炎で以下、咽頭結膜熱、Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナ、RSウイルス感染症の順で、定点あたり報告数はそれぞれ3.00、2.38、2.09、1.61、1.17である。

感染性胃腸炎は前週比1%増の585例で、中河内5.63、三島3.81、南河内3.67、北河内3.16、大阪市北部3.14であった。

咽頭結膜熱は42%増の464例で、大阪市南部4.67、泉州3.71、大阪市西部3.30、大阪市東部3.13と、4ブロックで警報レベル基準値３を超えている。

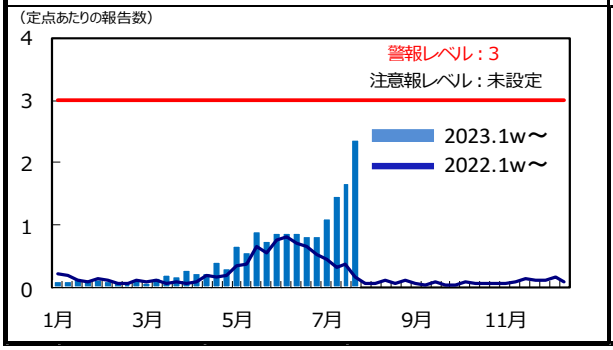
Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎は3%減の408例で、大阪市南部3.50、北河内3.12、中河内2.79であった。

ヘルパンギーナは29%減の314例で、中河内2.47、大阪市北部2.36、南河内2.33である。

RSウイルス感染症は2%減の228例で、南河内2.13、大阪市北部2.07、北河内1.68であった。

新型コロナウイルス感染症は７%減の4,093例で定点あたり報告数は13.69である。堺市19.07、南河内16.35、大阪市南部14.59、泉州14.47、北河内14.02であった。第20週以降初めて減少した。年齢別では、第1位は10－19歳で15%を占めている。60歳以上の割合は22%であった。

**咽頭結膜熱**




**感染性胃腸炎**

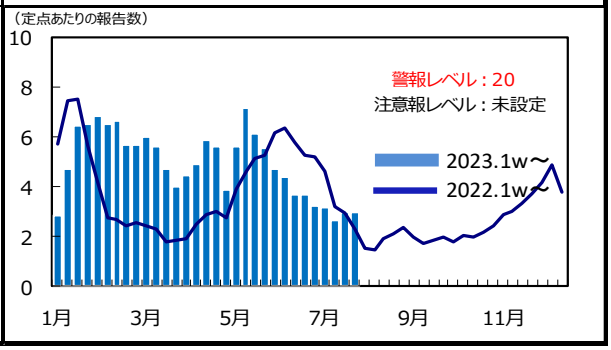



**表１．大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2023年 第31週7月31日～8月6日）**

| 第31週の順位 | 第30週の順位 | 感染症 | 2023年第31週の定点あたり報告数 | 前週比増減 | 2022年第31週の定点あたり報告数 | 2023年第31週の年齢別患者発生数最大割合値 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 1 | 感染性胃腸炎 | 3.00 | 1%増 | 2.24 | １歳_18% |
| 2 | 4 | 咽頭結膜熱 | 2.38 | 42%増 | 0.17 | ３歳_21% |
| 3 | 3 | Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎 | 2.09 | 3%減 | 0.24 | ４歳_16% |
| 4 | 2 | ヘルパンギーナ | 1.61 | 29%減 | 0.22 | １歳_21% |
| 5 | 5 | RSウイルス感染症 | 1.17 | 2%減 | 5.97 | １歳未満_39% |
| 参考 | | 新型コロナウイルス感染症（COVID-19定点報告疾患） | 13.69 | 7%減 | － | 10-19歳_15% |

新型コロナウイルス感染症は、定点種別が異なるため、参考として記載しています。

詳細はリンク先の『令和2年11月2日以降(大阪府)』の情報をご覧ください。

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症(大阪府感染症情報センター)』の情報をご覧ください。

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。

## 第31週のコメント

**～腸チフス～　手洗いの徹底と、十分に加熱された飲食物を摂取することが重要である**

### 全数把握感染症

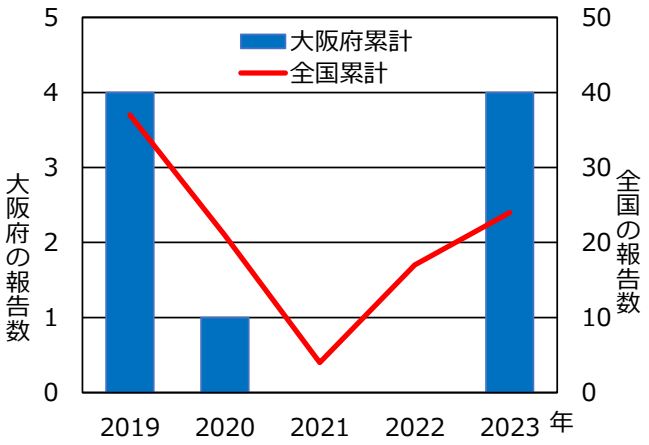
#### 腸チフス

腸チフスは、チフス菌を起因病原体とする全身性の感染症であり、患者や保菌者の便と尿が感染源となる。

通常、7～14日（報告によって3～60日）の潜伏期間を経て、発熱、頭痛、食欲不振及び全身倦怠感などの症状を呈する。さらに、39℃を超える高熱が1週間以上続き、比較的徐脈、バラ疹、脾腫、下痢などの症状を呈し、腸出血、腸穿孔を生じることがある。重症例では、意識障害や難聴が起きることもある。また、5～10%の症例で再発がみられる。

近年、薬剤耐性菌が増加しているため、薬剤感受性試験を参考に、抗菌薬を選択する必要がある。

腸チフス・パラチフスとは（国立感染症研究所）
腸チフス、パラチフス（厚生労働省 検疫所）




### 表２．大阪府全数報告数（2023年 第31週7月31日～8月6日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
（報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ＞【週報】＞ 全数把握疾患　をご覧ください。）

| | 疾患名<br>（　）内の病型は今週報告分のみ<br>府内累積報告数の内訳は省略 | 報告数 | 豊能 | 三島 | 北河内 | 中河内 | 南河内 | 堺市 | 泉州 | 大阪市 | 府内累積報告数 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ３類感染症 | **腸管出血性大腸菌感染症** | **5** | | | 1 | 1 | 1 | | | 2 | 101 |
| | **腸チフス** | **1** | | | | | | | | 1 | 4 |
| ４類感染症 | **日本紅斑熱** | **1** | | | | | | | | 1 | 6 |
| | **マラリア（卵形）** | **1** | | | | | | | 1 | | 2 |
| | **レジオネラ症（ポンティアック熱型）** | **1** | | | | | | | | 1 | 74 |
| ５類感染症 | **ウイルス性肝炎** | **1** | | | 1 | | | | | | 15 |
| | **カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症** | **1** | | | | | | | | 1 | 82 |
| | **クロイツフェルト・ヤコブ病** | **1** | 1 | | | | | | | | 4 |
| | **後天性免疫不全症候群** | **1** | | | | | | | | 1 | 46 |
| | **侵襲性インフルエンザ菌感染症** | **2** | | | | 1 | 1 | | | | 32 |
| | **侵襲性肺炎球菌感染症** | **1** | | | | | | | | 1 | 83 |
| | **水痘（入院例）** | **1** | | | | | 1 | | | | 16 |
| | **梅毒** | **23** | 1 | 2 | | | | 1 | 2 | 17 | 1,210 |
| | **バンコマイシン耐性腸球菌感染症** | **1** | | | | | 1 | | | | 10 |
| | **百日咳** | **1** | 1 | | | | | | | | 29 |
| 結核<br>（2023年6月分） | **結核　新登録患者数：67名**　（内　肺・喀痰塗抹陽性　26名）<br>（府内累積報告数　539名、内　肺・喀痰塗抹陽性　193名） | | | | | | | | | | |

**（2023年8月8日　集計分）**